

ピンクリボンNEWS japan

2014年
夏号
Vol.3 No2

発行人 認定NPO法人 J.POSH

編集 ピンクリボンNEWSjapan 編集委員会

発行所 J.POSH事務局 〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号 TEL.06-6962-5071

J.POSH
日本乳がんピンクリボン運動®

TOPICS

乳がんのしこりの感触を知るための 「乳がん触診ミニモデル」 完成

「より多くの皆さんに乳がんのしこりを実感して頂きたい」。J. POSHが乳腺専門医の監修の下で製作を進めてきた、しこりを体感することができる「乳がん触診ミニモデル」がこのほど完成しました《写真》。同モデルは直径8センチのおわん状で、感触は成人女性をイメージした軟らかさです。指で押すとごりごりした乳がんのしこりと同様の固い感触を体感することができます。J. POSHはこのミニモデルと、乳がん自己検診解説パンフレット「Mamma Check Day」(マンマチェックデー)をセットしたキットを作りました。マンマとはラテン語で乳房のことです。病院や市役所・区役所窓口やヘアサロン・エステサロンなど、特に女性が多く集まる場所に置いて頂きたいと考えています。イベント等で用いられる乳房の形のモデルは常設するには少し違和感がありますが、このタイプなら男性も含め抵抗感なく、より多くの皆さんに体験して頂けると思います。

国内外の臨床試験の結果から、医師や患者自身による視・触診のみでは死亡率を下げることはできないとされ、乳がんの早期発見のためにマンモグラフィや超音波を用いた画像検診の可能性が探られています。一方で、自分で行う視・触診の有効性が否定されるものではありません。

患者の65%が自分で気づき来院

ピンクリボンNEWS(2014年春号)に寄稿して頂いたブレストピアなんば病院乳房腫瘍外科の古澤秀実医師は「当院のデータでは、リンパ節転移のないステージIIまでなら、手術から5年後で97%以上、10年後でも92%以上の患者さんがお元気でした。リンパ節転移のないステージIIというのは最大の腫瘍径が触診で5センチまでを意味します。この患者さんたちの65%の方が画像検診ではなく、ご自分

で乳房の変化に気づいて来院されていました。さらに、「これだ」と教えられれば分かる方も含めると80%以上がご自分の指で感じることができました。このことから、自分で行う視・触診は乳がん検診の大切な一つの方法であることが分かる」と強調されました。

マンマ・チェック 「Mamma Check」習慣付けを

こうした見解も踏まえ、J. POSHは「私は何の症状もないし大丈夫」と思い込み、乳がんに関心な方々にこそ触診ミニモデルでしこりを実感してもらおうと、「Mamma Check 習慣運動」を展開することを決めました。一人でも多くの皆さんに関心をもってもらい、Mamma Checkを習慣付けて頂きたいと願っています。



化粧ケース入りミニモデルとリーフレットスタンド

J. POSHでは、触診ミニモデルキットをご希望者に頒布します。用途により使い分けて頂けるように、携帯可能な化粧ケース入りと、多くの方に体感して頂けるようにリーフレットと共に展示するものの2つのタイプをご用意しました。

- ①化粧ケース入りミニモデル……………10,800円(税込)
- ②化粧ケース入りミニモデル+リーフレットスタンドキット
(リーフレット50部付き)……………13,000円(税込)

お申込みは事務局まで、またグッズパークにてもお申込み頂けます。

乳がんTure-Zure

リレーコラム 第8回

色々な観点からの活動



乳腺クリニック長瀬外科

院長 長瀬 慈村

乳がんの診療は、全人的ケアが最も大切。大学病院よりも専門クリニックの方がケアを追求できると、柏市に開業。「心のホッとステーション」を心がけ、皆さんの支えで細々16年が経過。その間の診療外活動の一部を綴ってみます。

「With You～あなたとプレストケアを考える会～」

この会は、乳がん患者さんの生活の質向上を図るため、患者さんやご家族と乳がん診療に携わる多職種が同じ目線で意見を交わす会で、2002年より毎年開催、今年で13回目となります。第10回日本乳癌学会総会時、札幌医大・大村東生先生、東京医大・海瀬博史先生、関西医大・田中完児先生、九州がんセンター・大野真司先生とともに「患者・家族の全人的ケア向上のための会」を創りたいと、癌研病院・霞富士雄先生に相談して立ち上げたものです。医師から患者への一方向的な勉強会ではなく、患者さんや家族と医療者がともに考え、理想的なケアを実現するための会にしようと、「With You～あなたとプレストケアを考える会～」という名称に決定。初めての会は、東京で「化学療法に伴う脱毛」をテーマに開き、その後は北海道、関西、九州で開催、さらに沖縄、名古屋、東北と順次加わって頂き、各地の特色を出して様々なテーマで行っています。このような活動を継続し広めていき、全国どこでも誰もが、治療はもちろん、質の高いケアを受けられるようにすることが、会に関わるみんなの願いです。

「ピンクリボンチャリティゴルフ大会」

2004年から、日本乳癌学会総会の翌日に「ピンクリボンチャリティゴルフ大会」を開催しています。乳がんの死亡率を減らして患者さんと家族の生活の質を改善する目的で、全国の乳がんの診療に携わる仲間が集まり、女子プロゴルファーの協力を得て、チャリティゴルフ大会を開き、今年で11回となります。当初より協力頂いた、瀬戸規子プロは2003年に左乳がんとなり、残念ながら術後6年目に永眠されましたが、後輩たちが思いを継ぎ現在に至ります。これまで10回のチャリティで集

まった寄付金合計は450万円余りで、うち60万円を開催各地の活動団体へ、残りはNPO法人J.POSHに寄付しました。ご存じのようにJ.POSHは、乳がんについての啓発と情報提供、マンモグラフィ検診の普及促進、乳がん専門医療スタッフ育成への助成、患者さんご家族のサポートなど、ピンクリボン運動を全国的に行い成果を上げていますが、その活動の一部に協力できたのではと思っています。いつも乳がん診療をしている私たちですが、報酬を頂く仕事だけでなく、このような活動に協力することも必要だと感じており、今後も継続していきたいと思います。



ピンクリボンチャリティゴルフ大会に参加された乳がん医療従事者と女子プロゴルファーの皆様

「地域医療活動」

その他に力を入れているのが地域医師会の活動です。乳がん検診と健康教育の担当理事10年を経て、副会長5年目の現在は、誰もが安心して住み続けることのできるまちをめざし、行政や大学、関係多職種や企業と連携して、柏市が全国のモデルとなるような地域医療福祉体制を在宅医療を中心に構築中です。

J.POSHからのお知らせ①

平成26年度J. POSHまなび受給生決定

4月より受け付けておりました「J. POSH奨学金まなび」の応募は、5月末日をもって締め切りました。このほど審査を終え受給生が決定いたしました。必要とされる方のご応募が多数あり、最終的には、今年度42名の受給が決定いたしました。(予定40名)7月中旬に第1回目の奨学金の振り込みを致します。今後も皆様からの「J. POSH奨学金まなび」へのご支援、よろしくごお願い申し上げます。

オフィシャルサポーター様のご活動



日本リユースシステム株式会社
<http://www.nrscorp.jp/>

弊社では、「下着de乳(NEW)スマイル」というサービスを通じて、ピンクリボン運動を推進しております。「下着de乳(NEW)スマイル」とは、「自宅で眠るまだまだ使えるが自身では使わない、でもまだ使えるから捨てられない」という方に、便利で気持ち良く、そして社会貢献が出来るサービスとして提供しております。

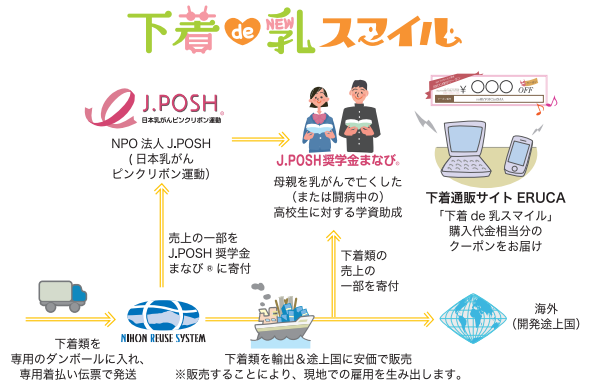
リクルートライフスタイル様が展開している下着通販サイト「ERUCA(エルーカ)」にて、「下着de乳(NEW)スマイル」をご購入頂くと、専用の着払い伝票付き回収キットがご自宅に届きます。そのキットの中には、乳がん検診を促すリーフレット等が同封されております。弊社では、下着を片づける時や下着を購入する時が、乳がんと向き合う良いタイミングであると考えております。

また、本サービス購入代金の一部ならびに回収された下着類を安価で開発途上国に輸出し、その売上の一部を「J.POSH奨学金まなび」に寄付させて頂いております。輸出国で販売することにより、開発途上国の雇用創出にも繋

がっております。

弊社では、物を活かし且つ人を生かす事を忘れずに本サービスを拡大し、乳がん検診の啓発と子ども支援も推進する所存です。

最後に、個人的な考えとしては、本サービスを通じて乳がん検診受診のきっかけを作ることにより、早期発見に繋がり、命が助かる。また、J.POSH奨学金まなびを通じて支援させて頂いている子どもたちの中から医療従事者を輩出し、乳がんに苦しむ患者さんに貢献する人材が生まれたときに、本サービスは完成されると思っております。



株式会社 橋本商会
<http://www.h-rent.com/>

橋本商会は「カーライフからカルチャーまで、あなたの大切なシーンをサポートします」をコンセプトに京都・滋賀・神戸・大阪をメインにレンタカー、カーリース、車両売買、車両点検修理を主業とし、総合保険代理店、ゴルフ関連事業部、ダンススタジオ経営も手掛けております。

なかでもダンス事業部は京都、芦屋で4校の運営を行い約450名の女性会員の方にご参加いただいております。今回、多くの女性会員の皆様方に「健康で元気にダンスをいつまでも続けていただきたい」という思いからピンクリボン運動に参画させていただきました。機会ある度に乳がん早期受診の啓蒙をおこない、あらゆるシーンにシンボルマークの露出を行い女性会員に限らず広く告知を行っていきたいと思います。グローバルに活躍している講師陣も今回の運動に賛同していただいておりますので、一緒にダンスを教えながら運動の大切さを訴求していききたいと思います。

レンタカー事業部ではJ.POSHオフィシャルサポーター申

請を機に、シンボルカラーと同色であるトヨタ・ピンククラウン2台をレンタカーとして導入をしました。お客様にピンククラウンをご利用いただいた際、レンタカー代金の一部を協賛金としてJ.POSHあて寄贈させて頂いております。

また、ホームページにもJ.POSH活動の専用ページを設け、多くの皆様方に閲覧頂けるよう幅広く告知しております。

橋本商会ではお客様、お取引先、社員とその家族に対して乳がん検診の促進に、今後も積極的に取り組んで参りたいと思います。

取締役専務 橋本 吉弘



ピンクリボン仕様のピンククラウン

J.POSHオフィシャルサポーター

認定NPO法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)を通じてピンクリボン運動をご支援いただいている企業・法人・など各種団体の一覧です。

 Attenir	 東京海上日動 あんしん生命	 yoga works こちいいヨガ、ここから。 有限会社ヨガワークス	 international Frau 株式会社フラウインターナショナル	 Diana プロポーショナルづくりのダイアナ
 ベルーガクリニック BELUGA CLINIC	 JRM JAPAN RISK MANAGEMENT ジャパンリスクマネジメント株式会社	 コース保険センター 株式会社 あおもり協同サービス	 M+TC Mammoplus TAKEO CLINIC 医療法人健優会 マンモプラス竹尾クリニック	 Takai Clinic 医療法人良和会 高井クリニック
 医療法人医誠会	 Bayer HealthCare バイエル薬品株式会社	 日産プリンス 山梨販売株式会社	 JA三井リース	 DHC 株式会社ディーエイチシー
 スルガ銀行	 TOMBOW 株式会社 トンボ	 TAKAZONO 株式会社 タカゾノ	 NISSAN 日産プリンス茨城 http://www.prince-ibaraki.jp/	 シャポード
 EZstyle 株式会社イーゼースタイル	 Benefit Station 株式会社ベネフィット・ワン	 ノイエス株式会社	 銀座クレフ化粧品 GINZA CLEF	 My-Brans dh株式会社大和ヘルス社
 イルスメディケア名古屋	 SOLUTION for your life ... for your business ... 株式会社オフィストゥワン	 人も地球も健康に Yakult 株式会社ヤクルト本社	 TOKYO SOIR 東京ソワール	 高木金属工業株式会社
 中部飼料株式会社 CHUBU SHIRYO CO., LTD.	 世界長ユニオン株式会社	 J.FERRY PRODUCED BY RIFACTORY CO.,LTD 株式会社リファクトリイ	 朝日生命保険相互会社	 有限会社 コープサービスしこく
 石田株式会社	 35年の経験と実績 ジェイエステ 株式会社ザ・フォウルビ	 品川美容外科	 SUNTORY SUNTORY FLOWERS LIMITED サントリーフラワーズ株式会社	 社会医療法人財団 池友会 福岡和白総合健診クリニック
 株式会社アキオ	 京都奉製株式会社	 3A-life スリーエー・ライフ株式会社	 taylorMade テールメイドゴルフ株式会社	 Luna 日本ルナ株式会社
 macs Sales Design Company 株式会社マックス	 株式会社エクセルワールド	 JFR JFR GROUP JFR CARD JFRカード株式会社	 日産プリンス 札幌販売株式会社	 CFC CREATIVE FLOWER CORPORATION クリエイティブ・フラワー・コーポレーション株式会社
 空気を洗う繊維。 ルノン株式会社	 サカタのタネ	 りそな銀行 RESONA	 アイアイショップ 株式会社アイアイ	 大阪飲食健全共同組合

 株式会社イース・インターナショナル	 株式会社ケリーハーツ	株式会社ピュア・メディカル	株式会社 コープネット保険センター	株式会社クラスタイル
 中日本メディカルリンク株式会社	 株式会社ローズ・サプライ	 株式会社くわこや	 株式会社カヒコ	 赤池クリニック akaike clinic
 株式会社ジャパックス	 フェザー株式会社	 株式会社美研	株式会社シールズ	 THE HOUSE AINO ザ・ハウス愛野
 ティーベック株式会社	 カヤビューティーラボ株式会社	 株式会社リツビ	 アンダーザライト ヨガスクール	 大木産業株式会社
 株式会社アイ・ディ・アクセス	ロイヤル化工株式会社	 アイビーマディカル株式会社	すこやかな笑顔のために ビンスターク・スノー株式会社	 reif reikikaku レイ企画株式会社
兵庫日産自動車株式会社	 コヰ	 株式会社ベンチャーアソシエイツ	 日本リユースシステム株式会社	 ハッピー商事株式会社 RECONTE
 株式会社スノーヴァ	 リズム株式会社	 米坂 エステティックグループ	 新潟日産モーター株式会社	医療法人 緑生会
 株式会社ビークルーズ	 有限会社ジュネス	 株式会社 橋本商会	 HEAVEN Planning Co., Ltd. 株式会社 HEAVENプランニング	 BISA I 株式会社美彩
 FOOD MACHINES INTERNATIONAL 株式会社エフ・エム・アイ				

J.POSHオフィシャルパートナー

認定NPO法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)を通じてピンクリボン運動をご支援いただいている営利を目的としない患者会・協会・組合・などの各種団体の一覧です。

 日本プリザーブドフラワー協会	 乳がん患者会「関西ひまわりの会」	つがる市テニス協会	肥後ほほえみの会	 神和温泉 神温泉郷 温泉観光局
藤沢ラグビー蹴球倶楽部	 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 女性経営者の会	 京都薫風ライオンズクラブ	 一般社団法人 Preserved Flower Arrangement Association プリザーブドフラワー アレンジメント協会	塩原温泉旅館協同組合 女将の会

個人サポーター様からのお便り

笑顔を忘れないで♡

竹中 由美子 さん(神奈川県サポーター)

10年前と比べると乳がん患者さんと出会うことが多くなったと感じています。友人や主人の会社の同僚の奥さん、実家の近所のおばさん達からどうしたらいいか迷っておられる話をお聞きすることが増え、できるだけ早く乳腺科受診することを勧めています。「大丈夫ですよ。怖くないから」と心理的に寄り添えるよう努力しています。私にできるサポーターとしての役割はこれだと自負しています。みんな心配なのですが、あと一步の決心がつかず迷われているように感じます。どんなに新しい診断法や治療法があっても、まずは自分で自分の乳房に関心を持つこと、自己検診、気になることがあればすぐに病院で受診して検査することが勝ると思うからです。特に母親が癌になると、本人はもちろんご主人や子供たちのダメージが深刻となります。お母さん方に対して家族を守るためにも乳がん検診の大事さを言い続けようと思います。私自身も主人の会社の検診時に、一緒に人間ドックを申し込み追加メニューでマンモグラフィー・子宮癌検診を毎年受けています。サポーターとして、自分のできるお手伝いを試行錯誤しながら、これからも続けます。いつも私は、最後に「笑顔を忘れないで」と付け加えたいと思っています。



竹中さんと二人のお孫さん



保険のプロフェッショナル Grow Up
株式会社巧成企画
代表取締役

石塚 伸さん
(宮城県サポーター)

私は保険会社の内勤社員として18年間勤めた後、現在は独立して生命保険、

損害保険の代理店を開業しております。保険会社勤務時代にピンクリボン運動とJ. POSHさんを知り、私の母が癌を患った経験があることから、その活動に共感し以来僅かばかりですがご協力をさせて頂いています。ピンクリボンフェスティバルやWith You東北など仙台で行われたイベントでは啓発グッズ販売お手伝いのボランティアなども楽しくさせて頂きました。これからも多くの方に声を掛けて行きながら、ピンクリボン運動の啓発、サポーターの増加、イベントの盛り上げに協力して行きたいと思っています。

今一番盛り上げたいのは、10月第3日曜日のジャパン・マンモグラフィーサンデー(JMS)です。実は私の住む宮城県ではJMSの賛同医療施設が現在ありません。JMSは素晴らしいお取り組みですので、ご賛同頂ける医療施設が増えて、マンモ受診者を増やす活動が出来たら良いと思っています。

最後に、保険の販売を行っている立場として、「がん保険」についてお知らせしたいと思います。がんは早期発見できれば治る病気になってきましたが、問題は治療費が高額になる可能性と、再発・転移の心配です。今一度皆さんがご加入のがん保険をぜひご確認してみてください。「先進医療や抗がん剤治療への備え」、「再発・転移への備え」、「通院治療にも対応」、のがん保険の重要な点だと思います。保障の内容がよく分からなければ、是非ご担当の保険代理店さんや保険会社さんにお聞きになって下さいね。

J.POSHからのお知らせ②

ハートシェアリングプログラム拡大のお知らせ

従来より行っております「ハートシェアリングプログラム」ですが、このたび対象を拡大いたします。以前は、「患者会様」に限っておりましたが、ピンクリボン活動を援助する目的で、各地のピンクリボン団体様にも「ハートシェアリングプログラム」を活用いただけるように改正いたしました。詳しくは、J.POSHホームページをご覧ください。

「サポーター便り」をお寄せ下さい

PRNでは「自己紹介」「ピンクリボンとの出会い」等々みなさまのお便りをお待ちしています。お便りとともに、顔写真とお便りの内容に関する写真もお願い申し上げます。

送り先は、認定NPO法人J.POSH事務局まで

※誌面の都合上、原稿を編集させて頂く場合がございますのでご了承下さい。

Breast Care Nurse

認定NPO法人J.POSHでは、BCN(乳がん看護専門看護師)育成のために、BCN育成特別奨学金の支給及びBCN教育コース合格者全員に推薦図書代の補助を行っています。このコーナーではBCNとして各地で活躍されている看護師さんの活動や思いをご紹介します。

「自身のがん体験が大きな力に」

医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院
看護部 乳がん看護認定看護師

小平 悦子 さん

私が乳がん看護認定看護師を目指したのは、私自身のがん体験がきっかけでした。当時を振り返ると、医療者でありながらも乳がんについての知識が乏しく、癌の診断から治療が始まるまでの期間は、一刻も早く治療しないと進行して死んでしまうのではないかなど、不安と焦りの日々が続きました。そのような中でも、家族や職場の仲間、信頼できる医師や看護師の方々に支えられ、乳がんと向き合い前進することができたのだと思います。癌を体験し学んだことや多くの人との出会いこそが今の私の力になっています。

私は現在、外科病棟に所属していますが、手術前後の乳がん患者様へのケアや生活指導だけでなく乳腺外来と外来化学療法室を横断し、医師や薬剤師、他の認定看護師とも連携しながら乳がん看護の特性や個別性に配慮

したケアを提供しています。特に、がん告知後の心理的ケアを重視し早期から介入することを心掛けており、チーム医療の一員として専門的立場からカンサーボードを活用し個々の問題解決や個別的ケアを充実させるために日々奮闘しています。乳がん看護認定看護師の仲間は全国に213人、それぞれの地域、施設で活躍しており乳がん啓発活動を始め検診、入院外来、化学療法室など看護実践での活躍の場は多岐にわたっています。認定看護師教育課程で知り合った仲間とは今でも連絡を取り、困ったことや近況など何かと相談し合い励まし合っています。

今後もこうした人との繋がりを大切に、乳がん看護を充実させることはもちろん、乳がんで悲しむ人を無くしたいという願いを込めてピンクリボン運動を広める活動も積極的に行っていきたいと思います。



【2014年度 BCN育成特別奨学金 募集要項】

目的: 本奨学金は、乳がん患者への専門家によるチーム医療の推進の一環として専門家の一員であるBreast Care Nurse(BCN)の育成支援を目的としたものです。

奨学生の資格: 本法人の奨学生となるものは、乳がん看護認定看護師教育コースの受験に合格し認定を受けた後もBCNとして引き続き活動可能なものでかつ人物に優れ学資の援助を不可欠とするものでなければなりません。

応募方法: 応募受付開始: 2014年6月1日 / 応募締切: 2014年7月31日。

【乳がん看護師教育コース合格者への図書代補助】

認定NPO法人J.POSHはBCN育成特別奨学金とは別に、乳がん看護師教育コースの受講生全員に認定看護師教育課程推薦図書など、書籍代の一部として各1万円分の図書カードを贈呈しております。

応募に関する詳細等は認定NPO法人J.POSHのホームページをご覧ください(<http://www.j-posh.com/>)



MAKEOVER MAGIC ファッションショー

「年齢を重ねた女性にも夢をもって元気に生きて頂きたい」。そんな思いで60歳以上の女性限定のファッションショーが6月15日、神戸市内で開催されました。

シンガポールで有名な人気の美容室を営んでいる松尾俊二さん(神戸市出身、63歳=写真中央で花束を手をしている)と、シンガポールで乳がんサバイバー(経験者)支援を行っているAngelina Ongさん(59歳)のプロデュースです。

参加者は乳がん関連の方ばかりではありませんが、今回はAngelinaさんのつながりでJ.POSH関係から5人のサバイバーが参加されました。皆さん最初はウォーキングの練習もおぼつかない様子でしたが、舞台リハーサルを経て本番ではにこやかに堂々とモデルになりきっておられました。日常とはかけ離れた華やかな一日を楽しまれ、「70歳で初めての経験。興奮の1日でした」、「素敵な貴重な経験をさせて頂きました。ちょっと自分に自信がもてるようになりました」などの感想が聞こえていました。

これらの声は正に、松尾さんとAngelinaさんの目指すところであり、ショーは大成功といえるでしょう。今後またこのような機会があれば、広く参加募集のお知らせができればと考えております。

(国際交流担当 平田以津子)

「ピンクリボンエンジェル誕生」

ピンクリボンエンジェルは、マンマチェック(乳がん自己検診)を広報するJ. POSHのマスコットキャラクターです。多くの健康な方や、身近で乳がん罹患された方がいらっしゃる方には、「乳がん」なんて「自分に関係

ない」ととらえる方が多く、また、関心をもたれない場合がよくあります。そのような方々にマンマチェックをより分かりやすく、より身近に感じていただきたいと思っています。マンマチェックは、乳がん早期発見・早期治療につながります。この役割をピンクリボンエンジェルが担ってくれることを、J. POSHは願っています。



グッズのご案内

ソックス ……

かわいいショートソックスが、完成しました!

¥500 税込

ピンクリボンエンジェル ……

かわいいマスコット人形です。ピンクリボン運動のお供にどうぞ!

¥1,000 税込

ご希望の方はJ.POSHのホームページをご覧ください

7月下旬
入荷予定

頒布中

PRNj夏号 あとがき

この号から編集に携わる事になりました。よろしくお願ひします。さて私事ですが、毎年妻と一緒に受診している健康診断で《前立腺がん》と診断されたのが昨年秋。体のどこかが痛いわけでも痒いわけでもなく、「病気など俺には無縁の世界」と思い込んでいた私にとり、医師に告げられた【がん】ということばの響きに最初は只々狼狽し事態を受け入れられない自分がいました。だが「①初期である②転移がない③手術で10年でも20年でも生きられますよ」という医師のことばに「よし、がん野郎と闘ってやる」と前向きな発想に転じる事が出来ました。今年3月に最新医療の手術を受け、その後の経過は極めて順調です。この経験を通じて得た教訓を友達にこう話しています「健康診断は必ず受けること。医療保険は役に立つ。心の支えになってくれるよき伴侶を持ちなさい」と。乳がんと前立腺がんという性差はありますが、ピンクリボン運動を通じ経験者ならではの活動をしていきたいと思ひます。(T.I)